岡見小学校だより
波響（は きょう）

学校教育目標
人権尊重を基盤として
これからの時代を生き
抜く心優しくたくましい
岡見っ子の育成

めざす学校像
ほっ わくわく よしっ！

令和６年
１２月１８日
No.１５
（通算No.７２０）
校長 細川寿俊

学校 HP

学校の“当たり前”を確認しよう

１２月６日（金）今年度２回目の人権集会を行いました。今回のテーマは「学校のあたり前を確認しよう」です。

当たり前のことを当たり前にできる・・・簡単そうで、なかなか難しいことです。今回はその“当たり前を”見つめ直そうという企画でした。

右の写真は、５・６年生が提案してくれた「学校のあたり前」です。学校生活を楽しいものにするためにとても大切な内容です。➪

その後、縦割り班で集まって「自分のあたり前宣言」を考えました。自分のことだけでなくみんなのことも考えながら、自分の当たり前を考えていました。

集会終了後には、**「浜田市人権を尊重するまちづくり条例」**のパンフレットを見ながら、各学級でまとめをしました。市の条例にあるように、**「お互いの人権を尊重し、多様性を認め合う」そんな社会や学校**を目指していきたいと思いました。

校長の話：子供たちにこんな話をしました

当たり前には２種類あります。

一つ目は**“全員”にとってのあたり前**。ルールやマナーはこれに当たります。

二つ目は**“一人一人”にとってのあたり前**。人によって好みや感じ方は違います。高学年は「多様性」という言葉を聞いたことがありませんか。自分が楽しくても、ほかの人が楽しいとは限りません。

当たり前のことを当たり前にするには**「なぜ当たり前なのか」「本当に当たり前なのか」**を考えなくてはいけません。

みんなには**「あたりまえのことが当たり前にできる」そんな素敵な人になってほしい**と願っています。

２０２４年を振り返って

2024 年・・・今年は、元日の能登半島地震から始まりました。災害はいつ・どこで起きるか分からないことを実感しました。能登半島では９月にも大雨による水害が発生しました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈り申しあげます。

スポーツ界ではパリオリンピックでのメダルラッシュ、三浦龍司選手も２大会連続入賞、大谷翔平選手の 50-50、夏の甲子園での”大社旋風”など、見ているだけでわくわくするような活躍がありました。（大社高校の活躍は、島根県民としての喜び半分、浜高出身者としてのジェラシー半分で見ていました。）

岡見小学校では、やはり開校１５０周年。クリアファイルはお手元に届いたでしょうか？家族や親せき、昔の仲間などとの話のネタにしていただけると幸いです。ストックがたくさんありますので、欲しい方は岡見小学校までご連絡ください。

保護者のみな様、地域のみな様のご支援とご協力のおかげで岡見小学校は児童、職員共に無事 2024 年を終えることが出来そうです。

一年間、本当にありがとうございました。